

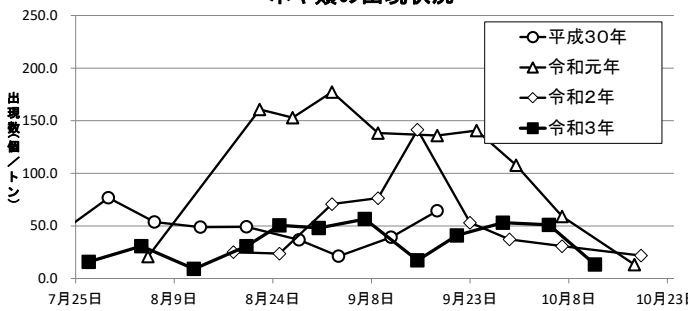
◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

10月12日にサロマ湖4地点で付着生物のラーバ調査を行いました。

その結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは160~170 μ mを中心に平均で208.0個/トン出現しており、前回（352.3個/トン）よりも減少していました。付着サイズのラーバは1.4個/トン出現していました。

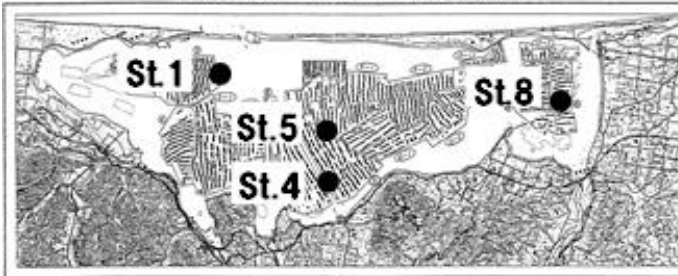
ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは13.4個/トン出現しており、前回（51.0個/トン）よりも減少していました。付着生物ラーバ調査は今回で終了します。

ホヤ類の出現状況



	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	0.0	39.6	5.7	19.7	16.3
150 ~ 160	5.7	34.0	8.5	85.5	33.4
160 ~ 170	0.0	22.6	22.6	161.2	51.6
170 ~ 180	0.0	22.6	17.0	98.7	34.6
180 ~ 190	5.7	17.0	11.3	23.0	14.2
190 ~ 200	28.3	11.3	14.1	3.3	14.3
200 ~ 210	17.0	17.0	8.5	16.5	14.7
210 ~ 220	22.6	0.0	8.5	6.6	9.4
220 ~ 230	22.6	5.7	5.7	6.6	10.1
230 ~ 240	17.0	0.0	0.0	3.3	5.1
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	11.3	0.0	0.0	0.0	2.8
260 ~ 270	5.7	0.0	0.0	0.0	1.4
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	135.8	169.8	101.9	424.4	208.0
200 μ m以上	96.2	22.6	22.6	32.9	43.6
	70.8%	13.3%	22.2%	7.8%	21.0%
260 μ m以上	5.7	0.0	0.0	0.0	1.4
	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
ホヤ類	0.0	32.6	8.5	12.7	13.4

付着物ラーバ関連調査地点図



◎サロマ湖水温状況（ブイ5、水深4m）

10月12日現在の湖内中央部水温は16.7 $^{\circ}$ Cで、過去10年平均を1.1 $^{\circ}$ C上回っています。

2021年サロマ湖水温(中央部)

